

廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市資源リサイクルセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和4年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ(産業廃棄物を一部含む)												
b.数量(t)	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	合計
1号炉	934.66	641.12	915.86	964.56	1,017.55	924.89	879.21	901.50	1,023.90	853.10	31.97	869.73	9,958.05
2号炉	828.05	649.90	887.73	921.38	1,006.63	913.39	867.09	880.73	987.44	814.09	937.74	841.17	10,535.34
合計	1,762.71	1,291.02	1,803.59	1,885.94	2,024.18	1,838.28	1,746.30	1,782.23	2,011.34	1,667.19	969.71	1,710.90	20,493.39

2. 燃焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:燃焼室出口、管理基準値:800℃以上)													
温度(℃)	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	年平均
1号炉	905	893	901	910	898	886	888	897	895	893	試験運転のみ	885	896
2号炉	910	910	919	920	912	904	902	918	896	887	900	906	907
b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:第2次ガス冷却室出口、管理基準値:200℃以下)													
温度(℃)	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	試験運転のみ	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:集じん器出口、管理基準値:100ppm以下)													
濃度(ppm)	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	年平均
1号炉	7	11	7	6	8	14	12	13	11	15	試験運転のみ	13	11
2号炉	3	3	3	2	4	6	6	4	8	14	10	8	6

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	備考
a.冷却設備	—	15	—	4	20	—	15	21	—	8、31	—	26	1号炉
(第1次ガス冷却室)	4	19	—	18	22	—	17	27	—	3、22	—	19	2号炉
b.排ガス処理設備	—	15	—	3	19	—	14	20	—	8、31	—	26	1号炉
(集じん器)	4	19	—	17	21	—	17	27	—	3、22	—	19	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
排ガス(1回目)	令和4年7月28日	令和4年8月31日	集合煙突	1ng-TEQ/m ³ N	0.038ng-TEQ/m ³ N
焼却灰	令和4年7月28日	令和4年8月31日	灰コンベア	3ng-TEQ/g	0.0027ng-TEQ/g
飛灰	令和4年7月28日	令和4年8月31日	飛灰貯留バンカ	(※)	3.0ng-TEQ/g
排ガス(2回目)	令和4年11月18日	令和4年12月20日	集合煙突	1ng-TEQ/m ³ N	0.065ng-TEQ/m ³ N

(※)飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立しているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:集合煙突)

項目	基準値	測定結果(1回目)	測定結果(2回目)
測定日		令和4年6月14日	令和4年12月15日
結果報告日		令和4年6月30日	令和4年12月26日
ばいじん濃度	0.08g/m ³ N以下	0.003g/m ³ N未満	0.003g/m ³ N未満
硫黄酸化物濃度 [上段:K値] [下段:ppm](※)	17.5以下	0.09	0.14
窒素酸化物濃度	250ppm以下	110ppm	88ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	66ppm	150ppm
全水銀	50μg/m ³ N以下	6.8μg/m ³ N	1.8μg/m ³ N

(※)K値17.5に相当する硫黄酸化物濃度(ppm)を基準値欄に表示しています。
(注)硫黄酸化物濃度(ppm)、窒素酸化物濃度(ppm)、塩化水素濃度(ppm)、全水銀(μg/m³N)の数値は、有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。

廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市久々野クリーンセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和4年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ												
b.数量(t)	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	合計
1号炉	96.61	89.74	48.97	56.69	67.17	64.99	48.14	53.13	33.22	46.15	73.60	80.78	759.19
2号炉	92.23	87.70	61.09	54.44	63.75	63.74	63.58	56.32	71.29	63.64	83.03	82.12	842.93
合計	188.84	177.44	110.06	111.13	130.92	128.73	111.72	109.45	104.51	109.79	156.63	162.90	1,602.12

2. 燃焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:燃焼室出口、管理基準値:800℃以上)													
温度(℃)	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	年平均
1号炉	920	920	908	900	884	901	911	905	909	894	911	917	907
2号炉	932	924	902	898	880	905	900	895	903	908	925	933	909
b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:第2次ガス冷却室出口、管理基準値:200℃以下)													
温度(℃)	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:集じん器出口、管理基準値:100ppm以下)													
濃度(ppm)	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	年平均
1号炉	20	23	21	20	20	17	20	23	23	23	23	23	21
2号炉	24	23	22	22	18	18	21	22	25	25	24	25	22

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R4.4月	R4.5月	R4.6月	R4.7月	R4.8月	R4.9月	R4.10月	R4.11月	R4.12月	R5.1月	R5.2月	R5.3月	備考
a.冷却設備 (燃焼室～ガス冷却塔)	17	8	—	—	15	19	25	—	5～16	17	—	8	1号炉
	17	8	20	—	15	—	25	—	—	17	—	8	2号炉
b.排ガス処理設備 (集じん器)	—	—	—	25	—	—	—	7	—	—	—	9	1号炉
	—	—	—	25	—	—	—	7	—	—	—	9	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
1号炉排ガス	令和4年10月26日	令和4年11月30日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/m ³ N	0.21ng-TEQ/m ³ N
2号炉排ガス	令和4年10月27日	令和4年11月30日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/m ³ N	0.46ng-TEQ/m ³ N
焼却灰	令和4年10月26日	令和4年11月30日	焼却灰採取口	3ng-TEQ/g	0.065ng-TEQ/g
飛灰	令和4年10月26日	令和4年11月30日	飛灰採取口	(※)	2.4ng-TEQ/g

(※)飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立してしているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:集じん器出口)

項目	基準値	1号炉測定結果(1回目)	2号炉測定結果(1回目)	1号炉測定結果(2回目)	2号炉測定結果(2回目)
測定日		令和4年6月7日	令和4年6月21日	令和4年12月1日	令和4年12月22日
結果報告日		令和4年6月20日	令和4年7月5日	令和4年12月14日	令和5年1月13日
ばいじん濃度	0.25g/m ³ N以下	0.003g/m ³ N未満	0.011g/m ³ N	0.003g/m ³ N未満	0.003g/m ³ N未満
硫黄酸化物濃度 [上段:K値] [下段:ppm](※)	17.5以下	0.09	0.14	0.12	0.18
	1回目 1号炉:3100ppm,2号炉:3200ppm 2回目 1号炉:3900ppm,2号炉:3300ppm	17ppm	27ppm	28ppm	34ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	120ppm	110ppm	100ppm	82ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	16ppm	51ppm	33ppm	49ppm
全水銀	50μg/m ³ N以下	2.1μg/m ³ N	3.0μg/m ³ N	39μg/m ³ N	6.0μg/m ³ N

(※)K値17.5に相当する硫黄酸化物濃度(ppm)を基準値欄に表示しています。

(注)硫黄酸化物濃度(ppm)、窒素酸化物濃度(ppm)、塩化水素濃度(ppm)、全水銀(μg/m³N)の測定値は、有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。